

事業所名 サンクスゆめほけっと(放課後等デイサービス)

支援プログラム(参考様式)

作成日

8年

4月

1日

法人(事業所)理念	住み慣れた地域で高齢になっても、障害があっても、これからずっと暮らし続けられるように常に感謝の気持ちをもってサンクスは永続的な支援を目指します。方針を持った丁寧な療育を心がけ「やったらできた!」という、子どもたちの成功体験を導き、保証していくことを大切に、明るく楽しい療育を目指します。				
支援方針	学校でも家庭でもない放デイという場所で、色々な人と関わる経験や、体験活動を通して、将来のための心と身体の準備をしていく子どもたちに、丁寧に楽しい支援とサポートをしていきます。				
営業時間	9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支援内容					
本人支援	健康・生活	◎生活に必要な基本的な生活習慣(排泄・食事・更衣等)の自立に向けての支援を目指します事、また、生活リズムの形成をします。 ◎構造化された環境の中で様々な遊びや学習を通して、安心安全に過ごせる空間づくりをしていきます。			
	運動・感覚	一人ひとりの感覚が異なる事を理解した上で、遊びの中で感覚にアプローチできる感覚統合をしていきます。(レゴ・バルーンバレー・セラピーボール・スクーターボード・サーキット・楽器あそび・バトミントン・卓球・バスケットボール等)			
	認知・行動	子どもが理解できる環境作りやコミュニケーションに留意し、興味の幅が広がり、友達と話し合い、考え協力して遊びを楽しめる環境づくりに努めていきます。物を目で捉える力を高めるためのビジョントレーニングや、アフォーダンスが高まるように、様々な経験や体験をしていきます。			
	言語コミュニケーション	○生活の中で起こる事柄を話し合っ、自分の言葉で表現したり、友だちや大人の話に耳を傾ける支援をします。 ○しりとりゲーム、UNO、ダブル、トランプ、すごろく等のアナログゲームなどで遊びます。(コミュニケーション、社会のルールを理解するために必要な言葉や数を臨機応変に使いこなす練習になる支援)			
	人間関係社会性	友達と積極的にかかわりながら、喜びや悲しみを共に共感できるように、ルールを守って活動に参加し、友だちとのやり取りや交渉の力がつくための活動を提供します。周囲の人と安定した関係を形成するためのしえんをします。			
家族支援	保護者の方が安心した気持ちで生活が送れ、将来の生活に見通しが持てるように保護者の方との面談したり、専門家(OT、PT、保健師)によるカウンセリングやご不安のケアをするとともに、ペアレントトレーニングの実施や保護者とのグループワークを行います。	移行支援	移行先と連携して、切れ目のない支援が継続できる情報提供をしていきます。		
地域支援・地域連携	ご家族、支援者間が連携を図り、子どもに対して共通の認識を持ち、統一した関わり、をしていきます。またご家族の養育面での不安や悩み等を少しでも軽減できるサポートをします。	職員の質の向上	ペアレントトレーニング・SST・虐待の早期発見と迅速な対応・危機管理、作業療法士会、訪問看護等の研修参加・Wisc検査分析研修 など。		
主な行事等	歓迎会・散歩・公園・プールあそび・音楽療法・クッキング・クリスマス会・新年会・節分・ひな祭り会・送別会・老人との交流会・避難訓練 活動体験：工場見学・ボーリング・外食・博物館見学・買い物・動物園・ゲームセンター・ものづくり体験・釣り・デイキャンプ				